



香川ハンドセラピー研究会 主催

第5回スプリントセミナー

『末梢神経障害』

大好評につき
第3弾
開催決定!!

□会 期：平成30年8月19日(日) 9:00~16:30 (受付開始 8:30~)

□会 場：総合病院回生病院 新館5階 大会議室 (〒762-0007 香川県坂出市室町3-5-28)

□研修内容：末梢神経障害に対する基礎的知識の習得と代表的な3種類のスプリントの作製実習を通し、スプリント加工技術の向上を目指します。

作製実習には数名のアシスタントが同席しますので、今までスプリントに触れた事が無い方でも素材の特性を含めて作製の基礎から学ぶことができます。

□受講費：8,000円 (※テキスト代とスプリント作製に必要な材料費を含んでおります)

□定 員：40名

□申し込み方法：メール件名に「第5回スプリントセミナー受講申し込み」と明記いただき、

①氏名②所属施設③所属住所④連絡先アドレス⑤職種(経験年数)⑥ハンド経験年数を記載し、必ず返信が可能な個人メールアドレスを用いてメールにて下記事務局までお申し込み下さい。

定員に達し次第締め切らせていただきますので、できるだけお早めにお申し込み下さい。

□お問い合わせ先：香川ハンドセラピー研究会事務局 E-mail: kagawa.handtherapy@gmail.com

□プログラム (※午前の部：講義形式、午後の部：各種スプリントの作製実習)

8:30~9:00	受付・開会
9:00~9:30	基礎知識 ：末梢神経の機能解剖 仁木 隆之 (ふじた医院) 末梢神経の構造や生理、損傷分類とその再生過程について基礎的な内容を復習する。
9:40~10:20	評価と訓練① ：運動機能評価と神経筋再教育 三木 聖子 (総合病院回生病院) 絞扼性神経障害の誘発テストや冠名サインなどのスクリーニング検査や筋力評価について解説する。
10:30~11:10	評価と訓練② ：知覚機能評価と知覚再教育 神田 智明 (総合病院回生病院) 一連の知覚検査に関する臨床的意義と方法、知覚再教育訓練や脱感作訓練について解説する。
11:20~12:00	ハンドセラピー ：末梢神経障害のスプリント療法 石井 誠二 (総合病院回生病院) 上肢の末梢神経障害による手の変形・拘縮に対するスプリント療法について、事例を通して紹介する。
12:00~13:00	昼休憩
13:00~14:00 (30分×2)	作製実習① ：短対立スプリント 正中神経麻痺による猿手(母指対立運動障害)に対して使用するスプリントの作製を行う。
14:00~14:30 (15分×2)	作製実習② ：虫様筋カフ 尺骨神経麻痺による鉤爪指変形(手内在筋の麻痺)に対して使用するスプリントの作製を行う。
14:30~16:30 (60分×2)	作製実習③ ：カックアップスプリント(掌側型) 橈骨神経麻痺による下垂手(手関節伸筋群の麻痺)に対して使用するスプリントの作製を行う。
16:30	閉会

主催：香川ハンドセラピー研究会